

Face to Face

[フェイストゥ フェイス]
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol.173
TAKE FREE

発行
星野新聞堂

www.shinbundo.com

2021
5月号
May

Face to Face Talk

人は通じあえる

富士聴覚障害者協会 会長

鈴木 誠一

Seiichi Suzuki



日本語は言語である。これほど当たり前の事実に対して、その意味や価値を深く考える機会はほとんどないだろう。では、「手話は言語である」と言われた時、あなたはどう感じるだろうか。静岡県は2018年に手話言語条例を制定した。言語とは、意思を伝え合い、思考し、感情を表すためのもの。音声言語である日本語と、視覚言語である手話は、それぞれが独自の体系を持つ、かけがえのない文化なのだ。鈴木誠一すずき せいいちさんは、自身、両親ともに先天的に聞こえない家庭環境で生まれ育った。現在は富士聴覚障害者協会の会長として、手話の普及・啓発活動に取り組んでいる。富士市から派遣された手話通訳者を介して行なわれたインタビューの中で鈴木さんが何度も語ったのは、「手話は言語です」という簡潔かつ本質的なメッセージだった。障害者への差別や異文化への偏見は、少しずつではあるが社会から排除されつつあると信じている。聞こえない人が日本語を理解するための「補助具」として手話を捉えていた人は、鈴木さんの言葉に触れて、もう一つ先の優しい世界へと、ともに足を踏み入れてほしい。

鈴木さんの活動や発信している内容について教えてください。

「僕は現在、障害者支援施設で働きながら、おもに夜間や休日に、手話の普及や聴覚障害者の生活向上に関する活動を行なっています。地域の学校や企業に招かれて講演をすることもありますが、市民向けの手話講座では講師も務めています。どんな場でも僕がまず伝えているのは『手話は言語です』ということです。聴覚に障害がある人のうち、手話を言語として日常生活を営む人のことを『ろう者』といいます。ろう者にとって、手話は母語なんです。手話というと多くの人は、福祉、介助、ボランティアといったイメージを抱くのではないのでしょうか。でもそうではありません。日本語、英語、フランス語、手話、という感じで、手話はそれ自体が一つの言語体系なんです。すでに日本語を習得した人が中途失聴や難聴になった場合は別ですが、ろう者は言葉の意味を手話で理解します。日本語で書かれた文字を目にした場合、僕たちはそれを脳内で一度手話に変換して、理解して、返事を考えて、それをまた日本語の書き言葉に変換して表現しています。つまり手話と日本語のバイリンガルですね。英会話を学んだ人が、聞いた英語を脳内で日本語に変換するのと同じです。また、手話には独自の文法があるので、『私』『は』『手話』『を』『学びます』というように、日本語の単語を一つずつ手話に当てはめて話すわけではないんです。」

なるほど、まずは日本語と手話を分けて考えることが大前提なんですね。

「手話には日本語にはない表現方法もあります。たとえば、『富士』と『富士山』は日本語ではどちらも『フジ』と言いますが、手話ではそれぞれ別の表現になります。また日本語では『富士山』の意味は一つだけですが、手話では大きく表すことで『地元で見ると迫力のある富士山』、ちょこんと小さく表せば『遠くからかすかに見える小さな富士山』というように、視覚的なニュアンスも含めた幅広い表現ができるんです。ちなみに、手話にも方言があるんですよ。」

『富士』という手話は全国的には5本の指を使って表現しますが、地元では3本指で表します。昔から3本指で表現していた慣例が、地元ではそのまま残っているんですね。日本語も手話も、それぞれに奥行きと味わいのある素晴らしい言語だと思います。」



富士地域独特の「富士」

手話を母語とする鈴木さんが日本語を習得していく過程は、どのようなものだったのですか？

「両親が日常的に手話で会話をしていたので、幼い頃からそれが当たり前だと思っていました。僕自身は補聴器をつければ少しだけ音が聞こえるという状況でしたが、ある日両親に『明日から保育園に行くよ』と伝えられたんです。保育園では周りの子どもたちがお互いに口を動かしているのを見て、『何をしているんだろう？』って不思議で仕方がありませんでした。そのことを親に尋ねると、『私たちは聞こえないんだよ』って。その時に初めて、聞こえる人、聞こえない人という区別があって、どうやら僕は聞こえない人らしいと分かったんです。そして何より、手話以外に人と話す方法があったのかと、衝撃を受けたのをよく覚えています。最初のうちは先生がそばについてくれて、話している人の口の動きを見て、日本語を理解することから始めました。口話法と呼ばれるものです。また他の園児が帰った後に、一人だけ居残りで『言葉の教室』という個別授業を受けました。ろうそくの前で発声して、炎の揺れ方の違いで発音や息づかいを訓練したり、トイレに入る前にドアをノックするといった、聞こえる人特有の行動について学んだり。僕はそこで初めて日本語を獲得して、聞こえる人の文化に触れたんです。」

「聞こえる人の文化」という捉え方は新鮮に感じます。以後、生活上の不安は軽減していききましたか？

「いえ、むしろそこからが大変でした。その後一般の小学校に入って学年が上がるにつれて、差別を受けることが増えていきました。僕がつけている補聴器を隣のクラスの子が見に来て、指を差して笑われたり、耳が聞こえないっていうジェスチャーをしてからかわれたり。学校では大半の時間を一人きりで過ごしていました。先生の口の動きが見えるようにと、授業では必ず一番前の席に座らされるんですけど、先生が教科書を持って読む時に顔が隠れたり、黒板を見ながら話したりするので、口の動きが見えないんです。仕方ないので隣の子がページをめくるのを見てそれに合わせたりして、いつも周りに気を遣っていました。当初はろう学校に通う予定だったんですけど、自宅の隣に住んでいた大家さんが両親に、『あなたの子は少し聞こえるんだから、手話なんてみっともない。ろう学校に通うなんて恥ずかしいから、普通の学校に行かせなさい』って伝えたそうなんです。それで両親は小学校に何度も頭を下げに行って、なんとか入れてもらったといいます。10代後半になると、自分自身について考え、悩むことが多くなりました。手話を使うのがいいのか、日本語がいいのか。ろう者に生まれて良かったのか、聞こえる人として育ちたかったのか。そんなある時、これまでずっと大家さんの指示通りに生きてきた両親を問いただしたことがありました。すると両親は、『聞こえる人に従うべきだ』って答えたんです。ちょうどその頃、富士聴覚障害者協会に入会して、勉強会や啓発活動に参加したことで、ろう者としてのアイデンティティの大切さに気づき始めていた僕は、『それは違う!』と感じました。ただ、それは両親への反発心ではありません。なぜなら、両親の育った環境は古い価値観が支配的な時代だったからです。聞こえる人に合わせて、聞こえない人は我慢して生きなければならない。美しい日本語を話せることが素晴らしいと、手話は恥ずかしいもの、隠すべきものという考え方です。ろう学校の教育方針ですら、かつてはそういう価値観に押し込められていて、一時期は手話自体が禁止されたこともあったんです。もし僕がその時代に生まれていたら、きっと両親と同じよ



富士聴覚障害者協会 会長

鈴木 誠一

1977年6月23日生まれ (43歳)

富士市出身・在住

すずき・せいいち / 家族全員が先天的に失聴した、ろう者の家庭に生まれ育つ。富士中卒業後、旭化成株式会社に入社し、並行して富士高校定時制に通学。2011年より社会福祉法人『インクルふじ』に勤務し、現在は生活介護事業所『あそ〜と』で重度身体障害者の支援業務などに従事。10代後半から富士聴覚障害者協会に所属し、聴覚障害に関する学習会や啓発運動、手話の普及活動などに参画。2015年、同会会長に就任。富士市手話奉仕員養成講座、静岡県手話通訳者養成講座の講師を務める傍ら、地域のイベントや学校・企業での講演活動にも積極的に取り組んでいる。

※ 鈴木さんが勤務する社会福祉法人『インクルふじ』では現在スタッフを募集しています
インクルふじ 富士市伝法 86-3 TEL: 0545-23-1551 FAX: 0545-22-2666

手話という言語を広めたい



うに大家さんの言うことに従わざるを得なかったでしょう。父は沼津のろう学校に通っていたのですが、通学の電車内で侮辱され続け、石を投げつけられたこともあるといいます。一方で母は、そんな中でも地域のサークルで手話を教える活動をしていました。『なぜ聞こえる人にわざわざ手話を教える必要があるんだ!』と責める僕に、母はこう言いました。『昔は理解がなかったけど、今は少しずつ手話が認められてきて、差別も減ったでしょう。だから私たちが笑顔で誇りを持って、もっと手話を広めていかないと』って。そんな両親を見ていて、僕ははっきりと理解しました。両親が悪いんじゃない、社会が遅れているだけなんだと。』

そのような経験と思いが、鈴木さんの活動の原動力になっているんですね。

「正直なところ、僕自身も子どもの頃は『聞こえる人が上、自分は下』という意識がありました。でも人生悪いことばかりではありません。中学卒業後は一般企業で働きながら、定時制の高校に通ったのですが、職場や高校で出会った人々の中に、障害者や手話に対して理解のある大人が多くいたことで、心が救われました。フォークリフトを使う作業中に、『危ないから俺のそばを離れるなよ』と優しく気遣ってくれる上司や、手話に対して興味を持ってくれる仲間がいて、『休み時間に手話を教えて』とか、『多少

離れた場所でも会話ができるから、手話っていいね』と、肯定的に接してもらえたことで、気持ちが明るくなっていきました。『聞こえる人=悪い人』じゃないと気づいたことで、自分は自分がやるべきことを頑張っていけばいいんだと思えるようになったんです。静岡県や他の市町に続いて、富士市でも今まさに手話言語条例の制定に向けた準備が進んでいます。とはいえ、形だけの条例を作っても意味がありません。行政や市民のみなさんに手話への理解を深めてもらいたいと思っていますし、そのためにはまず、僕たちろう者が自ら学ぶ姿勢が重要です。そもそも言語とは何か、何をもちて言語といえるのか、さらには手話の歴史や日本語との違いなどを合理的に説明できる知識を高めていきたいです。また同時に、僕がこの場でこんな発言ができるのも、両親をはじめ先人たちの取り組みがあったからだ実感しています。『富士市手話サークルひまわり友の会』という任意団体があるのをご存じでしょうか。僕が生まれる前の1976年から、手話を広めるための勉強会やイベント参加、情報発信などの活動をずっと続けています。まだ差別や偏見が色濃く残る昭和の時代、手話を使うだけで好奇な目で見られて、精神的にも難しい活動だったはず。そんな中でも、富士市にろう者がいるんだ、手話が必要なんだと、地道にアピールしてきた人たちがいるんです。ずいぶん昔の富士まつりの会場を写した写真を見たことがあります。そこに残されていたのは、ごく少人数の『ひまわり友の会』のメンバーが、他の大きな市民団体のブースに挟ま

れながらも、笑顔で手話を紹介している様子でした。時を経てそういう姿を目にすると、感謝と尊敬の気持ちで胸がいっぱいになります。僕は講演だけでなく、差別撤廃を訴えるデモや署名活動にも積極的に参加してきましたが、これらはもちろん、聞こえる人への攻撃ではありません。手話と日本語の対立を望むものでもありません。目指すのは、言語としての手話を公的に継承しながら、他の言語と共生できる当たり前の社会です。聞こえる人の文化と聞こえない人の文化があって、思いを伝える言葉がある。そのことをお互いに尊重して、協力しながらともに進んでいくための行動を、僕は一生続けていきます。」



手話通訳協力：富士市役所 障害福祉課
手話通訳者：入月 真弓 / 金 仁寿（敬称略）

Title & Creative Direction/Daisuke Hoshino
Text & Photography/Kohei Handa

富士聴覚障害者協会

公益社団法人・静岡県聴覚障害者協会に加盟する県内9つの地域組織のうち、富士市・富士宮市を対象として1973年に設立された。聴覚障害者の福祉の向上を目的とした各種事業を行なっている。

富士市手話奉仕員養成講座

手話に興味のある初心者向けの市民講座で、入門課程と基礎課程を2年間にわたって学ぶ。将来的に手話通訳者を目指す足がかりにもなる。

初めてでも大丈夫！あなたも手話を学んでみませんか？

2021年度 富士市手話奉仕員養成講座（入門課程）

日程：5/11（火）～12/14（火）

時間：全24講座 火曜日19:00～21:00

会場：各まちづくりセンター（詳細は後日）

受講料：無料（テキスト代のみ実費負担3,300円）

対象者：富士市在住または在勤の方

募集人数：20名（応募者多数の場合は選考）

受付期間：4/28（水）まで



【問い合わせ・申し込み先】
富士市役所障害福祉課
TEL：0545-55-2911
FAX：0545-53-0151

Event ざんまい!

富士・富士宮周辺イベントスケジュール

参加にあたってはマスクを必ず持参し、
「手洗い徹底」「体温チェック」「体調不良時の欠席」など
感染防止対策を忘れずに!!
また直前中止や場所・内容変更の場合もあります。

心のモヤモヤ解消! 本来の自分を 思い出せる講座

4/17(土)・29(木・祝)・5/14(金)・22(土) **要申込**
(受付締切各日3日前)

夢を叶える生き方にステージアップ!シンガー・ソングライターCHISE(チセ)さんによる、ステージを開花させる講座。誰にも言えずに一人で抱え込んでいるのはもったいない! いっしょに悩みの原因を探り、呼吸を整え声を出すことで心と身体のバランスを整えましょう。各回定員2名。

時 | ①10:00~12:30 ②19:00~21:30
(5/14は19:00~21:30のみ)
所 | オンライン(ZOOM) 要PCかタブレット
料 | 3,000円
問 | 080-2612-5137(CHISE VOCAL SCHOOL)
chise-connections@chise-singer.com

シニア&子どもカフェ“遊”

4/17(土)・5/15(土) (毎月第3土曜開催)

本紙Vol.167に登場した松本哲司さんたちが運営する“遊”は4年目に入りました。ちらし寿司その他お楽しみメニューをご用意しています。小学生の学習支援も行っていますので、ボランティア活動に興味のあるシニアの方もぜひお越しください。

時 | 10:00~15:00(食事11:30~13:30)
所 | シニア&子どもカフェ“遊”(富士市今泉1-6-6)
料 | 子ども100円 中高生200円 大人300円
問 | 080-6960-2356(松本)

春の家族自然のつどい

4/18(日) **要申込**

丸火自然公園の春を満喫しよう!富士自然観察の会の先生とともに植物の解説やゲームを織り交ぜながら散策。摘み草をしたら天ぷらにして食べちゃいます!
詳細はWebで→<https://www.fuji-marubi.jp>

時 | 9:15~13:30 雨天決行 荒天中止
所 | 丸火青少年の家・丸火自然公園内・少年自然の家食堂
料 | 小学生~800円 4歳~600円(昼食+資料+保険料)
3歳以下100円(保険料のみ)
対 | 富士市在住・在学・在勤の方とその家族
持 | タオル・水筒・筆記用具・台拭き・軍手(綿製ゴムなし)・ビニール袋・帽子・雨具・汚れて良い服装(長袖・長ズボン ※サンダル不可)・3歳以下は昼食持参
問 | 0545-35-1697(富士市立少年自然の家)
info@fuji-marubi.jp

卓上機で裂き織り体験

4/20・21・27・30・5/7・14・18・25 **要申込**

不要になった洋服・着物を裂いて横糸にして織り、ランチョンマットや敷物などを作る体験講座です。シャツや浴衣など思い出の布を再生しませんか?場所は富士市新環境クリーンセンター・循環啓発棟内の修理再生施設「ふじさんエコトピア」。見学だけでもOK。

時 | 各日10:00~15:00
所 | ふじさんエコトピア(富士市大淵676)
料 | 1,000円
持 | 裂くための古い布・にぎりハサミ・30cm定規(メジャー等)・筆記用具・メモ帳
問 | 0545-30-6166(ふじさんエコトピア)
fujishi.kankyo@cleankobo.co.jp

お街で優しいノルディックウォーク教室

4/21(水)・28(水)・5/5(水・祝)・12(水)・19(水)
(毎週水曜)

北欧生まれの身体に優しいウォーキングです。ストレッチや簡単な筋トレも行います。医師より運動推奨されている方、日常生活にぜひ取り入れてみてください。申込不要。

時 | 13:30~15:00 雨天中止
所 | タリーズコーヒー富士中央公園店ウッドデッキ集合
料 | 1,000円(初回体験無料)
持 | 運動靴・リュック・水分補給用飲料
※レンタルポール500円(事前申込)
問 | 080-5126-9363(佐野ふみこ)(不在時留守電)

リユース・エコマーケット

4/25(日) (持込品受付 4/24~)

子育て家族や親子を応援!子育て用品(衣料・雑貨・絵本・育児書・ベビーフード・ベビー用品・おもちゃ)、マタニティ用品、大人衣類、文具、雑貨など、まだ使える不用品を持ち寄り、必要な人が持ち帰ってリユースする助け合いエコイベントです。入場制限・入替制あり。すべて無料です。(持込品について)衣類は畳んで。おむつ・おしり拭き等の衛生用品、食品類は未開封のみ。大型品や指定日以外の持込ご希望の方は事務局にご相談ください。

時 | マーケット (4/25) 10:30~15:00
持込品受付 (4/24) 15:00~16:00
(4/25) 10:00~14:00
所 | ふじさんエコトピア
(富士市大淵676富士市新環境クリーンセンター内)
持 | 持ち帰り用エコ袋
問 | 080-5088-0069(Happyは<Heart 大貫)
happyhugheart@gmail.com

パグ犬の交流会

4/25(日)

パグ犬を飼っている方、飼っていない方もパグ犬好きの方、そして仲間に会いたいパグ犬のための、年に2回、4月と10月の交流会。お友だちを誘ってぜひ遊びに来てください。

時 | 10:00~12:00
所 | 富士市岩本山公園 芝生大広場
問 | 090-9902-3519(パグパグクラブ 鈴森)

色鉛筆体験教室

4/27(火) **要申込**

初心者の方歓迎。年齢問わずお楽しみいただけます。詳細はお電話にてお問い合わせください。

時 | 13:30~14:40
所 | 富士川ふれあいホール(富士市岩淵855-39)
料 | 1,500円
問 | 090-1781-0068(かわべ)

グッドライフ健康講座

4/28(水)・30(金) **要申込**

「冷え」「疲れ」「もの忘れ」「眠れない」など様々な悩みをかかえる現代人。あらゆる病気や不調の原因は「脳」と「腸」の疲れ

ぷろぐ ~お店からの最新情報と粋な話題をお届けする紙上のブログ~

ゴールデンウィークは 精香園こだわりの焼肉を!!



4/29(木・祝)~5/11(火)は休まず営業します。

くつろげるお席で当店厳選のお肉をお楽しみください。

和牛焼肉 **精香園** - 今泉店 -

精香園 - 今泉店 -
富士市今泉 2386-3 TEL 0545-52-3356
営業時間 11:00 ~ 22:00
水曜定休 駐車場あり

精香園 今泉 **検索** **全席禁煙**



ご家庭・オフィスのゴミ回収や
不用品の処理は当社にお任せください!



◎見積無料 ◎迅速対応 ◎安心確実

1年365日~数ヵ月に1回程度の回収まで

お客様のご希望に合わせて対応いたします!

まずはお気軽にお問合せください。

(有)富士清掃センター

(有)富士清掃センター
富士市津田 189-1 TEL 0545-55-0174
富士市一般廃棄物処理業 第1-17号
富士宮市一般廃棄物処理業 富士許第34号
静岡県産業廃棄物処理業 第02201024394号

ゴールデンウィークのご会食に



【期間限定】4/29(木・祝)~5/5(水・祝) **和牛ローストビーフ**
毎年大好評のローストビーフをランチタイムにご用意いたします
上記期間中1,800円のランチコースはお休みとなります。ウイルス対策として席数を減らしておりますので、事前のご予約をおすすめいたします。

ランチ 2,000円(平日限定)・3,300円・4,600円・6,600円
ディナー ハーフコース 4,950円 シェフお任せフルコース 8,800円
(税込価格) フルコース 6,600円 スペシャルフルコース 11,000円

cuisine française **L'Equation**

レクアション
富士市津田町 101-1 TEL 0545-52-2525
11:30~14:00(13:00L.O) 18:00~22:00(20:00L.O)
月曜・第2火曜定休 駐車場あり

レクアション **検索** <http://www.lequation.jp/> **ブログ** **全席禁煙**

にあった! 脳疲労と腸疲労を改善し、明るく前向きに生きるためのヒントをお伝えいたします。無料。

時 | 13:30~15:00
所 | 4/28富士市交流プラザ(富士市富士町20-1)
4/30駅前交流センターきらら(富士宮市中央町5-7)
問 | 054-204-3320 k-hata@bandscorp.jp
(ビーアンドエス・コーポレーション 畑)

フラワーハンドミラーアレンジ体験教室

4/28(水)~5/3(月・祝) **要申込**

ハンドミラーの形をしたワイヤーにスズランのお花を使って爽やかなアレンジを作ります。各回1組、先着6名。

時 | ①10:30~11:30 ②13:30~14:30
所 | Little Bridge(富士市伝法573-2)
料 | 3,850円(材料費込)
持 | 持ち帰り用袋
問 | 0545-67-2550 (Little Bridgeリトルブリッジ)
little.bridge.chichester@gmail.com

作品募集! 似顔絵展覧会

展示 4/29(木・祝)~6/13(日)
(作品応募 4/22~6/6)

ありがたいのきもちをいっぱいこめて、だいすきなひとやかぞくのがおえをかこう! 富士市在住の小学生未満の子どもによる似顔絵を募集します。四つ切画用紙サイズ(38cm×54cm)以内の用紙に描いて、裏面に住所・氏名・年齢・連絡先・作品タイトルを記入して交流プラザ受付にお持ちください。出展された作品はすべて富士市交流プラザに展示。1人2作品まで。記念品あり。画材・手法は何でもOK。画用紙ご希望の方は交流プラザ受付でご用意しています。

時 | 作品受付(4/22~6/6) 8:30~20:30
所 | 富士市交流プラザ(富士市富士町20-1)
対 | 富士市在住の子ども(未就学児)
問 | 0545-65-5523(富士市交流プラザ 山崎)

吉原宿一の市音楽祭

5/1(土)

地元や付近の市から音楽好きの仲間たちが集まります。バンドあり、アコースティックあり、様々なジャンルの演奏を聴き吉原の街を盛り上げましょう♪車でお越しの際はなるべく乗り合わせのうえ、虹いろーどパーキングや市営駐車場をご利用ください。

時 | 10:00~15:00 雨天の場合は花街横丁のみ
所 | 富士市吉原商店街・長さん小路と花街横丁
(サンモールフジ/富士市吉原2丁目3-18)
問 | 090-3857-4662(大石)

ソーパークーピング体験会

5/2(日) **要申込**

石鹸を使った彫刻、タイの伝統工芸ソーパークーピングです。ナイフ1本で気軽に楽しめます♪ステキな作品ができますのでぜひ体験会へご参加ください。

時 | ①10:00~ ②13:00~ (1時間半~2時間程度)
所 | 富士駅南まちづくりセンター(富士市横割1-4-15)
料 | 材料費500円
持 | 持ち帰り用の袋や空き箱
問 | 050-7121-4443(サイトウ)
可能な方はメールにてお願いします
ajhv0129@yahoo.co.jp

コリドー・フジ x ふじのくにアートクラフト

5/2(日)~9(日)

この春リニューアルオープンする静岡伊勢丹コリドー・フジ37スクエアのオープニングで、ふじのくにアートクラフトフェアの出展作家たちが展示販売します。

時 | 10:00~18:00
所 | 静岡伊勢丹コリドー・フジ(富士市蓼原町1741)
問 | 090-7438-3118
(ふじのくにアートクラフトフェア実行委員会 島田)

富士山本宮浅間大社 流鏝馬まつり

5/4(火・祝)~6(木) (流鏝馬式 5/5)

源頼朝が富士の裾野で巻狩りを行った時に、武将を率いて浅間大社を参拝し、流鏝馬を奉納したことに起因するといわれる行事です。5/1~6まで、ふれあい広場に約50店の露店が立ち並びます。神社境内とふれあい広場での飲食は禁止されています。テイクアウトにご協力ください。

時 | 5/5流鏝馬式10:00~ 流鏝馬祭本祭(本殿)
11:00~浅間大社流鏝馬式(桜門前馬場)
※感染拡大防止のため練行・神事流鏝馬式は中止
所 | 富士山本宮浅間大社(富士宮市宮町1-1)
問 | 0544-27-2002(富士山本宮浅間大社)

りぶす富士スポーツフェスタ

5/16(日) (受付 4/19~4/30) **一部要申込**

ノルディックウォーキングや青空の下での芝生でヨガ、さらに陸上競技を体験したりニュースポーツを行なって、体をを使う楽しさを感じることのできるイベントです(芝生でヨガ・ノルディックウォーキングは事前申込・抽選)。

時 | 9:00~11:30 雨天中止
所 | 富士総合運動公園陸上競技場
料 | 芝生でヨガ、ノルディックウォーキングは各500円
(陸上競技体験、ニュースポーツは無料)
問 | 0545-36-2131(富士総合運動公園管理棟)

第19回ふじ創作表装会展

5/21(金)~23(日)

掛け軸など、1年間の作品の展示をします。ぜひいらしてください。

時 | 10:00~17:00
所 | 富士市立中央図書館分館市民ギャラリー
問 | 090-2126-8445 (ふじ創作表装会 ホサカハルコ)
hosaka.2.13.13@gmail.com

丸火でノルディックウォーキング

5/26(水) **要申込**

2本のポールを使って足腰への負担を軽減しながらスイスイ歩いて効率よく全身運動ができるノルディックウォーキングで公園を探検してみよう!毎月開催、5月は春のおすすめコースです。詳細はWebで→<https://www.fuji-marubi.jp>

時 | 9:30~12:00 雨天中止
所 | 富士市立少年自然の家・丸火自然公園内
料 | 500円
対 | 4~5km程度歩行可能な方・身長140cm以上
持 | 運動しやすい服装・ポール・タオル・水筒・防寒着・リュック等(ポール貸出あり/別途500円)
問 | 0545-35-1697(富士市立少年自然の家)
info@fuji-marubi.jp

イベント募集中!
次回締切 4/17(土) 17時

対象イベント期間 5/15(土)~6/20(日)

www.facetofacefuji.com

応募はFace to Face 公式WEBサイトから



工房利用でちょこっとミシン
楽しく一緒に作りましょ!

SUBAKOUBOU 巣箱工房
coruri * hinatoco * Torinosu Yoga

SUBAKOUBOU
富士市浅間本町4-11 TEL 0545-30-8174
営業時間 10:00~16:00
日・祝日定休(不定休あり) 駐車場あり

SUBAKOUBOU 検索



母の日に感謝を込めたフラワーギフト



触れ合いの少ない日々が続く今こそ、心を潤してくれるお花の贈り物で感謝の気持ちを形にしましょう。遠方のお相手や直接渡せない場合は配送も承ります。お手入れ不要で長期間楽しめるプリザーブドフラワーは、ご予算やお好みの色合いに応じて手作りによるアレンジが可能。癒し効果のある香りのギフトも各種ご用意しています。

プリザーブドフラワー&アーティフィシャルフラワーのお店

Little Bridge

Little Bridge (リトルブリッジ)
富士市伝法 573-2 TEL 0545-67-2550
営業時間 9:30~18:30 駐車場あり
火曜・第2第4日曜定休(5/9(日)営業 5/12(水)休業)

富士市 リトルブリッジ 検索



twitter

つい撮ったー。

日常の中で見つけた、つい撮ってしまいたくなる、あんなモノやこんなモノを紙面上で共有しちゃいましょう♪

富士市石坂
:びよんきちさん



埋め立てごみの回収日。なぜか炊飯器が5台も。二度見どころか三度見しました。じつはこの風景、半年ぐらい前にも見てるんです。

どれも異なる商品ですね。ご飯へのこだわりがものすごい人の試行錯誤の跡なのかも。(編集部)

あなたの1枚募集中! **採用された方には粗品を進呈☆**

「奇跡の瞬間」「クスッと笑えるモノ」「癒される表情」etc...あなたが身の回りで発見したネタを写真に撮って編集部まで!お住まい(町名)・お名前(ニックネーム可)・写真の説明文(40~60文字程)を添えてメールでお送りください。お送り先は紙面最終ページをご覧ください。

いよいよ桜も咲き、春本番です。木々も芽吹き季節となります。ホームセンターの店頭には色とりどりの草花、野菜苗、樹木苗木が所狭しと並びます。

そんな木々、草花の春の芽出しを良くするため、何を肥料としてあげようか？いつ施肥をしようか？と悩みながら、日々植物と向き合っている方も多いのではないのでしょうか。今回は、春の芽出しを助けるための施肥について書きたいと思います。

まずは一般的な施肥の名称とその効果について、簡単にまとめました。

元肥または基肥（もとごえ、もとひ）

植物を植えたり植え替えたりする時、土に混ぜ込み、植え穴の下部にあらかじめ与える施肥方法で、一般的に有機質肥料や緩効性化成肥料を使います。リンは水で流れにくいのでリンを中心に施肥をします。

追肥（おいごえ、ついひ）

生長にあわせて与える施肥で、速効性肥料を使います。一度に多く与えず、少しずつ何回かに分けて与えることが通例です。

お礼肥（おれいごえ）

花の終わった花木や、収穫後の果樹などの体力回復

のために与える肥料です。おもに速効性の肥料を使います。体力を回復させるだけでなく、翌年の花芽形成する力まで貯蔵させる必要があり、花後から2ヵ月程度集中的に施肥を行なうとされています。

寒肥（かんごえ、かんび）

一般的に庭木や果樹の春先の樹勢を良くするために、冬の休眠期間中、12～2月の厳寒期に与える施肥方法です。おもに腐葉土や堆肥などの有機物や、遅効性の有機質肥料を使います。

春肥（はるひ、はるごえ）・芽出し肥（めだしごえ）

春肥、もしくは芽出し肥として、3～5月に施肥する方法です。葉を重視した窒素分多めの速効性肥料を使用するのが一般的です。

秋肥（あきひ、あきごえ）

農業では、秋の収穫後に行なう施肥方法です。一種のお礼肥ともいえるかもしれません。来年春に向けた貯蔵養分を増やす効果を狙っています。ただし、葉がまだ青いうちに施肥し、素早く効かせないと効果が薄いとされます。9～11月上旬にかけて行なう施肥で、この時期は枝の徒長にはあまりつながらず、樹の内面の充実に使われるとされます。寒肥の代用という意味合いもあるかもしれません。

さて、みなさんはこの春の芽出しのためにどのように肥料をあげましたか？寒肥でしょうか？秋肥でしょうか？春肥でしょうか？

この3つのやり方は、与えた肥料分がどこに送られ、蓄えられるかがそれぞれ異なります。寒肥では根に蓄えられ、秋肥では幹や枝に蓄えられ、春肥では新葉・新梢・花の蕾へと直接送られる、といった具合です。

ちなみに、遅い春肥として5月頃に肥料を与えると、一般的に葉の緑を濃くしたり、果実を大きくしたりする効果があります。

このように、施肥はやり方次第でいろいろと効果が変わります。今回の解説を参考に、ぜひあなたの目的に合った肥料とタイミングを選んで、与えてみてください。



肥料の種類もいろいろ



樹木医 きた ともやす 喜多 智靖

アイキ樹木メンテナンス株式会社 代表取締役
石川県金沢市出身・富士市在住

弱った木の診断調査・治療に加え、樹木の予防検診サービス『樹木ドック』を展開中。NPO法人『樹木いきいきプロジェクト』では、東日本大震災で津波被害を受けた宮城県石巻市での除塩作業や学校における環境教育授業を継続中。

- 喜多さんのブログ『樹木医専科』
- アイキ樹木メンテナンス株式会社
- NPO法人『樹木いきいきプロジェクト』

www.aiki-jumoku.com/information
www.aiki-jumoku.com
www.jumoku-ikiiki.org



～アートレポート～

牧野満徳さんの絵、もう見ました？

本紙 Vol.156 (2019年12月号)でご紹介した、世界の美術界から注目される洋画家で富士山画家の牧野満徳さん。取材時の下調べにあたっては事前に絵を見られる場所がなかなかなくて苦労しましたが、この3月に立て続けに2ヵ所も常設場所ができたこと聞き、覗いてきました。

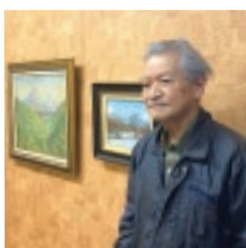
ひとつめは富士市厚原の環境技研内にできた『牧野満徳 富士山館』。館長の水野進二さんは、以前より牧野さんの絵の魅力と観光資源としての可能性に惚れ込み、後援活動に取り組んできた方です。今回、後援会事務所を作るにあたり「どうせなら一般開放して情報発信の拠点に」と考え、資料館というかたちに至ったそうです。

展示室内には牧野さんの絵画のほか、その活動の全容が分かる資料も並べられています。今後も部屋を改装して展示を増やしていくとのこと。

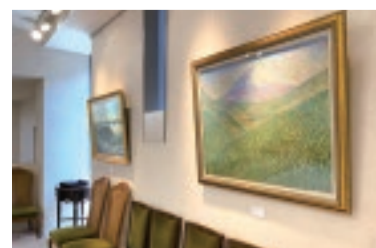
そしてもうひとつが、徳川慶喜公のお屋敷として知られる由緒正しき料亭、静岡市葵区の『浮月楼』。美しい日本庭園を眺めるギャラリー館2階に展示スペースが設けられています。

考えてみれば前回の取材のときはご本人のほうが主役。絵はその小道具だったので、作品そのものをじっくり鑑賞していませんでした。いや、見ていたつもりではいたのですが、落ち着いた場所であらためて味わってみるとまた違うものが見えてきます。

私は美術については素人なので世界の専門家が注目している技法的独自性について語ることはできませんし、好みを語るほど目が肥えてもいませんが、個人的には牧野さんの作品の特徴は見る距離によって表情を変えるところにあると思いました。遠くから見ると



富士山館館長の水野さん。本業は工場などの環境対応を支援するお仕事で、地元の自然への思いが牧野さんの絵に通じるところ。



浮月楼の日本庭園を見下ろす一角に常設展。

平和で調和した風景なのに、顔を近づけるにつれて点描で描かれた細かい茶葉や苔むした岩の独特の質感がまるで手触りのようにダイナミックに浮かび上がってきます。以前のインタビュー記事に「調和と不協和の風景」とタイトルをつけたのは、まさにこの二面性ゆえです。これは生で見ないと分からない。牧野さんのお名前と実績は知っていても、実物を見たことのない人は多いと思いますが、ぜひ自分の目で確かめに行ってみることをおすすめします。

(ライター／星野大輔)

- 牧野満徳 富士山館
富士市厚原1330-8 (金～月曜 10:00～17:00)
TEL: 090-3447-6886
- 浮月楼 ギャラリー館
静岡市葵区紺屋町11-1

～ イベントレポート～
愛犬だってマルシェしたい

朝霧高原などで月に1回開催されている、犬好きのための交流の場『ドッグマルシェ富士山』に弊紙ライターが参加してきました。はたして愛犬と飼い主のお友だちづくりは成功するのか？

2月21日に富士ミルクランドで開催された『ドッグマルシェ富士山』に、愛犬と一緒に遊びに行った。

私は、生後4ヵ月のキャバリアの女の子を飼っている。名前はリコ。散歩デビューを果たし、そろそろ一緒に出かけたいと思っていた。ドッグマルシェ富士山で、同じ犬種に会えたり、犬を飼っている同士の“いぬ友”ができたらいいなという期待があった。

会場となる富士ミルクランドの芝生の広場には、犬連れの人たちが大勢訪れていた。中には、同じ犬種が集まって記念撮影をしている人たちもいて、SNSで繋がった人たちのオフ会をしているようだった。

散策をしていると、キャバリアを飼いたいと思っているという男性から声をかけられた。「やっぱりキャバリアはかわいいですね！」とリコを撫でてくれた。愛犬をかわいいと褒められるのは嬉しいことだ。

マルシェには、犬の洋服、編みぐるみの雑貨、犬用の鹿肉のおやつ、犬の整体、キッチンカーなどが広場に出品していた。

犬の洋服を販売するお店は、デニム生地を基調としていたり、フリルを施したかわいらしいものであったり、シンプルで着やすいものであったり、それぞれの特色がある。試着台が用意されており、店主と飼い主がおしゃべりしながら着替えさせていた。

『愛犬ごんたのために猟師になりました』と書かれ

た看板があった。

「夫が、ごんたのために一念発起して仕事を辞めて、山梨県に移住して鹿猟を始めました」と奥さんは話す。鹿肉のおやつ『ごほうびおやつ ワンさま ニャンさま』は、ペット用の無添加おやつとして、鹿の15の部位を余すことなく加工している。肉や内臓はおやつ、角は噛んで遊ぶおもちゃ、アキレス腱や首筋は噛み応えがあり、ガムのように噛めることからデンタルケアにもなるという。愛犬のために始めたことが、鹿に畑を荒らされて困っていた農家の役にも立っているという。一緒に来ていたごんたくんの寝顔から、ご夫婦に愛情を注がれて育ったことがよくわかった。

わんわん大サーカス(本紙Vol.165に登場)のステージが始まった。犬たちが縄跳びをしたり、玉乗りや綱の上に立ったりと、次々と披露していく。私はリコにおすわりを教えるのでさえ苦労したのに、一体どんな訓練をすればこんなに息がぴったりの演技ができるのだろうか。犬たちは、演技をやらされているようにはまったく見えず、お客さんの歓声に合わせてどんどんやる気になって、前のめりになっていく。団長が犬に「君ならできる！」と声をかけ、互いに信頼し合って大技に臨む姿に涙腺が緩む。ここにいる犬たちは、元保護犬やペットショップで売れ残ってしまった子だった。ステージの上で輝いている姿からは、そんな境遇があったとはわからない。現在は新型コロナウイルスの感染が拡大した影響により、演技を披露

する場が少なくなっている。もっとこの子たちの演技を観たいと願う観客の拍手が大きく響いた。

リコと同じキャバリアと出会えたのは、帰る前にソフトクリームを食べていたときだった。

5歳になる女の子、ナナちゃんを飼っているご夫婦は横浜からやって来たそう。昨年、あさぎりフードパークで開催された『富士山わんわんマルシェ』(ドッグマルシェ富士山と同じ実行委員会が主催)に参加し、とても楽しかったので、今回のマルシェにも遊びに来たそう。ご夫婦からナナちゃんの子犬の頃の話やしつけのことをアドバイスしてもらい、2匹の記念撮影をして、SNSのアカウントを交換して別れた。初めてのいぬ友ができて、とても嬉しかった。

私は、ふだんの散歩では犬同士を交流させるのは避けがちで、軽く挨拶をして通り過ぎてしまう。ドッグマルシェ富士山では、飼い主がウェルカムな雰囲気を持ちつつ、互いの犬の性格などを配慮しながら交流ができるように感じた。

今回は4月17日、18日にあさぎりフードパークで富士山わんわんマルシェが開催される。愛犬が繋いでくれる縁に期待して、ぜひ参加したい。

(ライター/針ヶ谷あす香)



個性あふれるお店が並んだ会場



わんわん大サーカスのステージ



リコとナナちゃん

【次回ドッグイベントのお知らせ】

第6回 富士山わんわんマルシェ

4/17(土)・18(日)

両日 9:00～16:00 小雨決行(荒天中止)

あさぎりフードパーク(富士宮市根原449-11)

入場無料(参加チケットの申し込みが必要)

<https://fujiwan.wixsite.com/marche>

富士地域在住のフリーランス・クリエイターの皆さま 『Face to Face』編集部といっしょに仕事をしませんか？

① クリエイティブ・パートナー 個別商談会

イラストレーター
マンガ家

グラフィック
デザイナー

Web
デザイナー

② ライターズ・フェロウシップ・プログラム

ライター

文章を書くのが好きな人
人の話を聴くのが好きな人
地元のストーリーを伝えたい人



編集や制作の仕事で、外部スタッフとしてプロジェクトに加わってくれるクリエイターさんを探しています。

すぐに依頼する仕事があるとは限りませんが、とりあえずコネクションづくりくらいの気軽な感じであれば、私たちのオフィスにいらして、いっしょにどんな仕事ができるか、小一時間、お話しをしてみませんか？(広い会議室で換気はバッチリです)

記事を書きながら『Face to Face』編集部といっしょにライターとしての腕を磨きませんか？

プロとしての経験がある人と、これからモノ書きを目指す人、それぞれのレベルに合わせて対応します。経験豊富な編集者・コピーライターによる伴走&指導つき。もちろん、原稿料も出ます。

クリエイティブ・パートナー募集 / ライター募集
詳しい内容やお申し込みフォームはこちらから →
https://www.facetofacefuji.com/creators_partnership/



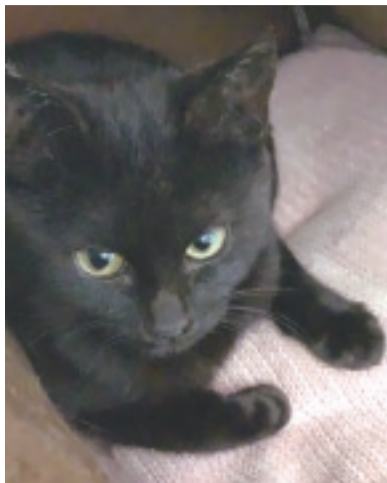


Vol.171に登場した保護猫活動家・赤石朔さんが、家族を探している猫たちを紹介します。

Instagramで猫たちの写真を配信中>>>



里親さん募集中! 保護猫特集



きよこ 潔子ちゃん

(メス:推定5ヵ月)

時々スリスリしてくれるようになりました。ご飯をモリモリ食べて元気に過ごしています。(避妊済)



ひなた 日向くん

(オス:推定5ヵ月)

人慣れ修行中です。大きな音や動きが苦手ですが、おもちゃで遊べるようになりました。(去勢済)

三日市浅間神社の近くで保護しました。兄妹で一緒のお家を探しています。

◎ 個別お見合いのお問い合わせ (譲渡には飼育環境などの条件があります)

TEL: 080-4929-0117 (ベルソー・デ・シャトーンズ 赤石)

◎ 毎週日曜は YAYA カフェ (富士市富士町 16-1) にて譲渡会開催 (要予約)

TEL: 090-8861-5148 (YAYA カフェ 小林)

あなたの大切なペットを「Face to Face」の紙面で紹介してみませんか?

詳しくは公式 WEB サイトから



読者プレゼント

応募方法

A シードルフィン ドルフィンロール・フルーツ



ふわふわ×しあわせ

ハーフサイズ (12cm) 5名様

【シードルフィン】富士市吉原 2-2-10

B 富士山 天母の湯 1日入浴券



薬湯と森林浴でのんびりと

ペア 5組様

【富士山 天母の湯】富士宮市山宮 3670-1

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご応募ください。(宛先はページ下参照)

- ① 希望賞品名 ② 氏名 ③ 年齢 ④ 〒住所 ⑤ 電話番号
- ⑥ 「Face to Face」の入手先 ⑦ 「Face to Face」へ一言 (今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・ご要望、今後取材してほしい人など)



締切 4月28日(水) 必着

いただいた感想等は、公式ウェブサイトにて匿名で紹介させていただく場合があります。

当選者の発表は賞品もしくは引換券の発送をもって代えさせていただきます。引換券から賞品への交換は店頭にてご当選者様ご自身で行なっていただきますので、ご了承ください。



今回のお話のテーマは「福祉」ではなく「多文化共生」です。

外国で暮らす多くの方が、日本語・日本文化の通じない環境の中でのもどかしさを経験します。日本で暮らす外国人も同様です。現地の人にとっては簡単なことでもいちいち苦労するので、ときには自分を半人前に感じて落ち込んだりするわけですが、よく考えてみれば自分の能力が劣っているわけでも自分の価値が下がったわけでもありません。それは単なる「アウェー戦」みたいなもの。そして、逆に自分だけが持っている文化的バックグラウンドからくる、ほかの人の「見えていない・聞こえていないもの」が力であり個性になると気づくのです。

「障害者」を取り巻く環境もそれに似ているように思いました。ダイバーシ

ティとは弱者救済のことではなく、社会の多数派に少数派を一方的に取り込むことでもありません。みんな違う経験を持ち、ちょっとずつ違う文化を生きているという当たり前を当たり前として認め、その状態をプラスに捉え、そして力に変えることが多様性の本質です。でも単一のバックグラウンドを想定した古いルールに固執していると、そこには行き着けない。

同じ文化、言語、性別、身体能力の内輪だけでしか共感しあえないなんておかしいですね。人間には想像力があるから、他人との違いのなかにこそ、自分自身の体験の中にもある「通じあえる何か」を見つけることができるのではないのでしょうか。

Face to Face 編集長 星野 大輔

新聞屋さんのポスティング



『Face to Face』はポスティングで実験配布中!

5月のポスティングスケジュール

搬入 8(土)まで 配布 12(水)~

新聞配達
のスタッフが
配ります

新聞を購読しない
若い世代にも
効果的に届きます

新聞オリコミと
ポスティングの
併用も可能です

中心市街地
以外のエリアにも
届きます

チラシ配布に関するお問い合わせは

星野新聞堂

広告&マーケティングチーム

☎ 0545-52-0376

【受付時間】 月~土曜(祝日除く)
9:00~17:00



『Face to Face』
公式ウェブサイト

facetofacefuji.com

星野新聞堂

Face to Face 編集部

〒417-0049

静岡県富士市緑町1-28

☎ 0545-55-0033

(コンテンツチューラー・コンテンツ・スタジオ)

facetoface@shinbundo.com

Face to Face 入手方法

- 星野新聞堂による新聞折込およびポスティング(一部地域を除く富士市)
- 富士市・富士宮市内の公共施設
- 広告掲載店その他店舗・民間施設
- 星野新聞堂本社窓口

『Face to Face』は、協賛広告の掲載店舗様ならびに、星野新聞堂から新聞を購読しているお客様に支えられて成り立っている媒体です。私たちの取り組みや紹介した人物の活動に共感していただける方は、ぜひ星野新聞堂からの新聞購読をご検討いただければ幸いです。

次号 (Vol.174) 発行日は 5/12 (水) です